

	ほかに宿泊税や観光振興全般についてご意見があれば記入をお願いします。（自由記述）
1	日帰りではなく宿泊や滞在時間を増やすことで飲食店や商業が潤うので、これまで伊勢市は宿泊を促す観光誘致を行ってきています。宿泊者のみこのような税金をかけるということは、リピート客に対しても不信感を仰ぐのではないかと感じてしまうのは私だけではないと思います。この税金を徴収する宿泊業の私達、そしてそれを支払いする利用客がその使い道を納得できるものでないと、賛同はできません。
2	宿泊税を既に導入している地域は、インバウンドの効果が相当数ある地域であり、伊勢市を含め三重県自体がその効果が数字となって表れていないのが現状です。他の地域が施行しているからといって、安易に宿泊税を導入するというのは、時期尚早に感じます。私共の業界は料飲税、特別地方消費税により様々悩まされた歴史がありました。それぞれ撤廃はされましたが、またその歴史が繰り返されるのかという思いです。伊勢市役所の担当の方には、そのような徴税の歴史があったことを振り返って欲しいと思います。また、近年話題になっています南海トラフの臨時情報が発出されますと、途端に我々の業界は冷水を浴びせられ、即冷え込んでしまうことが目に見えています。観光業界はそんな脆弱なものなんです。まだ宿泊税に対しての反対理由はありますがこれで終わりにします。最後に胸突き八丁で生きているゲンバを再度自分の眼で見て判断していただければ幸いです。
3	安価な料金体系の宿で、人手もいません。宿泊税の徴収や説明を顧客に求める手間を考えると当宿で負担することも考えられます。特にOTA経由の顧客には現地で説明となりトラブルの元です。経営状況の悪化が目に見えます。宿泊税導入するならば簡易宿所は免除をお願いします。安価な宿泊施設ほど税負担が大きいのには平等ではありません。宿泊助成キャンペーンの平日ゆったりみえ旅キャンペーンなどでは、宿泊費10000円以上の宿泊施設が対象となり当宿は対象外で悔しい思いでした。高級宿ばかり支援され不平等です。導入ならば高級宿を対象にして下さい。とれるところから取って下さい。そもそも観光振興を宿泊施設だけ求めるのも異議があります。観光客向けのお店も当宿近くにたくさんあります。そちらにも意見を求めることをして下さい。不平等です。以上、公平な判断をお願いします。
4	
5	伊勢は、スポーツ施設、集会施設があり、そこで開催される集大会は大小あわせて相当な人数になります、中でも修学旅行等は潤沢な予算の下に計画されて、宿泊税は課税されても影響が少ないと思いますが、学生、社会人対象のスポーツ大会は、現在非常に廉価の予算で誘客しているので、課税した場合その大会の減少はにげないでしょう、しかしそこを免税すると伊勢市宿泊の3割程度と考える(自施設は4割)と免税で、得られる税収も相当減額となると考えます。来訪者に対する宿泊率の低い伊勢市の宿泊業の実状はこの税導入の高いハードルになると、思います。
6	
7	
8	大きなホテル誘致し補助するだけでなく 小さな旅館も助けてもらわなければお客様もすべて取られ施設改修する資金もなくこのまま廃業へ向かうだけになります 下呂温泉入湯税の様に旅館組合にも還元 また観光振興のみに使って頂きたい。
9	外国人観光客が他観光地と比較して圧倒的に少ないので、宿泊税は外国人観光客がくるようになってからで良いのではと思う。日本人観光客でさえ、二見エリアは観光地ではないですね、とおっしゃる方もいます。
10	宿泊税には反対です。結局のところ負担は宿泊施設側にかかってくる。そしてその税金の使い道も曖昧なまま不要なことや役人の好き勝手に利用される可能性が非常に高い。何も宿泊施設側にメリットはない。宿泊税を導入したからといって、売り上げが上がるとは到底考えられない。また役場も宿泊施設の売り上げを上げようなどとは考えていないだろう。
11	宿泊税導入は反対です 市内ホテルの高騰は異常です その上に宿泊税をとるのですか？
12	発想が安易過ぎる。5000円以下の安宿と観光客用のホテルとは、一緒にならない。コロナの時、1泊5000円以下の宿は、補助の対象にならなかった。今回は安宿を優遇してほしい。
13	
14	宿泊料金10000円未満は免税にしてほしい
15	
16	導入された場合、少しでも施設側に還元していただけるなら、私達も頑張って徴収します。そしてその使い道も、訪れたお客様が再び伊勢にきたい、とっていただけるような事に使ってもらえるように、私達にも明確にしていけるように願います。
17	観光振興のための財源確保とのことですが、具体的にどのような観光施策を検討されており、それらの費用はどれぐらいを見込んでいるのでしょうか。また、その効果として伊勢市としてどのようなメリットがあるのでしょうか。そういった内容とともに、その財源確保としての宿泊税導入に賛成か反対か、税額はどれぐらいが妥当であろうか、というアンケートをするべきではないでしょうか。残念なことに、このアンケートにしてもそういった内容が全くなく、漠然とした内容が記載されているだけです。これでは宿泊税が本当に観光振興のみに使われるのか不明です(むしろ全く関係ないことにも使われるだろうとの懸念が生じます)。もう一点挙げるとすれば、どうして宿泊だけが税の対象になるのでしょうか。宿泊を含め観光関連の各施設(広義では飲食店やお土産屋など)からも税を徴収すべきだと思いますが、宿泊業だけがその負担を強いられる道理はあるのでしょうか。宿泊税そのものに反対しているのではなく、本当に観光振興に役立つのであれば賛成ですが、現在のような進め方であれば宿泊税導入には反対です。
18	
19	
20	トラブルの原因になりやすいので反対
21	
22	
23	・職場をふやすな。・宿泊税はとらない。役所も収入より出金のほうが多くなる(入より出が多くなる)。役人の職場がふえるだけ、そして赤字に税収を入れる。・ダメです。今のまま今までの姿です。増税になる。
24	宿泊税は反対、ヤメです
25	
26	

27	
28	
29	
30	5月の記者発表の前（4月）に、二見生涯学習センターで宿泊税についての説明会がありました。その時の印象は、反対意見しかありませんでした。その中で、いくつか質問させていただきましたが、宿泊税の使用用途を聞いたところ、大きくわけて2つの説明がありました。①式年遷宮に使う費用と、②交通渋滞対策費用だと言われました。①<TAB>式年遷宮で集客をしても滞在時間が短い為、鳥羽などで宿泊しているのが現状です。現状、式年遷宮でくる団体の場合は、1%ほども宿泊していない状態です。二見町の場合は地元民など（観光業関係者）が浜参宮の受入れをして、学習センター裏から興玉神社まで、警備などをしていましたが、宿泊などは全て鳥羽・志摩になっておりました。時間に制限があり、土産物店などにも寄らず素通りするだけでした。市も受入れ時に、伊勢市で宿泊・観光などをして、滞在時間を増やす工夫などをして頂くと、観光業などが潤うと思います。②<TAB>渋滞対策についての費用で赤字が出ていると書いてありましたが、パークアンドバスライドの考え方に無理があると思います。極端な話、1台1人で行っても、10人で行っても同じ料金なのが問題だと思います。駐車料金だけだと思えば問題ないかもしれませんが、シャトルバスを運行しているので、経費だけが掛かりすぎると思います。仮に1台につき1人までは1000円、以降1人につき〇〇〇円とすれば改善すると思います。（昔から伊勢湾フェリーなどでも採用されています） オーバーツーリズムの事を考えると、土日・祝日に観光客が集中していると思われます。考え方を考え、海外やその他に地域でも採用されている、駐車場もダイナミックプライシングを採用した方が良いと思います。仮に駐車料金も平日の料金を安くして（今の料金以上）、土日・祝日料金を、他の駐車場（個人）より高く（仮に京都並みに）して、内宮に近い駐車場が高く（身体障害者用は除く）、遠いところを安くすればよい。（極端な価格設定をする→統計データに基づき試算すれば良い） 地元の駐車場の料金も底上げでき儲かり、内宮に一番近い所の駐車場を身体障害者専用にし、車の流入を制限すれば渋滞対策になり、公共交通機関に変更する人が一定以上増え、公共交通機関も収益が増え、増便などがされたら、地元民にも良いと思います。また、平日などに分散すれば、オーバーツーリズム対策になると思います。宿泊税で料金を回収するのではなく、本来の考え方では、交通渋滞になる車で来られる方に負担（高速道路の考え）をして頂く「応益負担」で賄うのが、持続可能な社会だと思います。地元民の宿泊・地元のスポーツ団体・仕事での宿泊などの場合は、オーバーツーリズム・式年遷宮に関係がない方から観光に対する費用を取るの考えものだと思います。こちらについても対策をお願いしたい。 外宮前の駐車場は把握しておりませんが、二見の興玉神社前の駐車場についても同様の事が言えます。20台も無い駐車場に、土日・祝日になると1000台を超える車が駐車しに来ている現状があります。仮に、これらの駐車場を身体障害者専用にし、ファミリーマート前・老人福祉センター前・学習センター裏の駐車場を有料化すれば、地域に人が歩き、知ってもうことにより、観光客の滞在自体（地元も努力が必要）が増え、賑わい、消費単価がふえる事により、活性化すると思います。（おかげ横丁の考え方） その場合も、ファミリーマート前・老人福祉センター前も、興玉神社に近いところの駐車料金を高くし、学習センター裏の駐車場を安くすれば、二見表参道を、人が歩き、駐車場の収入で、渋滞対策費用や観光対策費用を捻出できると思います。また、一部の住民や、宿泊施設の駐車場としての利用が無くなり、市税の公平性を担保出来ると思います。現に、学習センター裏・老人福祉センター・ファミリーマート前・興玉神社前の駐車場は無法地帯となっております。宿泊施設の駐車場・地元民の駐車場・放置車両と化しております。一部の宿泊施設は堂々と、学習センター裏の駐車場に駐車場の案内もしており、興玉神社前の国立公園に、カラーコーンを並べ、他の車が入れないようにし、自分の旅館の駐車場にしている旅館もあり、何度も地元民から行政に言われているのに、放置しており、一部の行政の方は、言いに行ったようだが、行政が駐車して良いと言ったと言われそれ以降、宿泊施設には言いに行っていないようです。市税を支払っている人に公平性が担保できない状態になっています。旧二見中学校裏みたいに対策する（仮の話だが、抜くことの出来ない石の支柱など）ことは可能はずです。これらの事もあり、駐車場を有料にすれば、仮に旅館・地元民などが止めても、駐車料金を支払っているのに、公平性が担保でき、持続可能な社会になり、市の収入になり問題無いと思います。また、行政サイドは、宿泊税での増収の事ばかり考えていますが、現状の問題を解決してから次の事を考えてもらいたいと思います。現状二見浦の国立公園の松林の越境（他の敷地に5m以上）しており、旅館やホテルに迷惑をかけているのに放置もしており（予算が無いとの理由）、それで被害も出ている状態なのに放置状態です。（観光客に被害が出たらどうするのでしょうか？） 気になる点ですが、伊勢市の場合は、年間に来られた観光客の人数に対して宿泊客が10%程度のしか無いのに、宿泊税の回収は、旅館・ホテルなどが行い、負担を強いられるのは、オーバーツーリズム・第62回式年遷宮の宿泊数を見てもおかしいと思います。取りやすいところから取るのではなく、オーバーツーリズム・式年遷宮に来られる人から徴収する方法を考えて頂きたい。消費者全体的にとる構図を考えて頂きたい。本来の宿泊税の考え方は、オーバーツーリズム対策として、海外・県外の宿泊者から回収して（外貨獲得みたいなイメージが強かったと思います）、市税で使え出来る観光関係費用の、〇倍の収入が出来観光行政に使え出来るお金を増やすのが目的だったと思います。他の行政も爆発的に、宿泊税を導入すれば、実質的なステルス増税になっているのが現状だと思います。仮に宿泊税を取るようになった場合でも、以下の懸念点があります。使用用途の明確化としては、観光に使う費用とありますが、天下り企業などに流れないチェック体制の強化をしてもらいたいです。事前に使う用途の確認、関係者ではなく第三者などのチェック体制をしっかりとってから、事業を始めるようにして頂きたい。（必要性の確認も含めて） 使用した場所には、宝くじの収益金で行う事業のように、看板などを設置なども検討してはどうでしょうか。また、観光にお金を使って頂くのは良いですが、何千人の富裕層を呼ぶと言って、補助金が市税を使い、大々的の説明会もしており、視察旅行などもあったらしいですが、実際に来た数は、凄く少なかったと聞いております。そのような無駄使いをやめれば、観光にお金を使えんと思います。上記などの問題が、解決され、クリーンな使い方がされるのであれば、宿泊税も考えても良いかもしれません。特に、外国人の方は、金額ではなく、納得をしないと支払わない傾向にあります。ちゃんと納得して頂く説明が必要です。また、税金の回収方法も問題が出てきます。カード決済などの利用率が多く、カード会社により料金（手数料）が変わってきます。また、中間に運営会社を入れていると、そちらにも手数料が取られますので、千差万別になってきます。税金を徴収するのに手数料がかかる為、2.5%や3%ではそれだけで赤字になります。その点も議論して頂きたいと思います。また、システム改修・レジ改修も、事業所により変わってきますので、その辺りも赤字が出ない議論をしていただきたい。

31	絶対反対です。ただでさえ新幹線も空港もなく、JR線のアクセスも悪く、半島にあり来るのが大変な伊勢市です。遙々来てもらうだけで有難いの、ちょっと天狗になっている気がします。他の自治体に右へ倣えて同じように行くとは限らないです。世界遺産が無く、古風な街並みもほとんど無い、アクセスの悪い伊勢市はインバウンド人気が無く、京都や金沢とは同じではありません。宿泊税があれば、私なら松坂など別の街に泊まります。物価高の中、家族連れには宿泊税は辛いと思います。システムを知らない宿泊客、払いたくない宿泊客とフロントで揉める話は山ほど聞いています。物価高の中100円200円で周囲の施設との競争をしないといけない宿もあります。宿泊税を取るのには施設でないのに、揉めたら施設の悪い評価に繋がります。頑張っって大変な宿の仕事をやってても、こんな事で滞在の印象を悪くされるのは嫌です。どうしても宿泊税を取りたいのであれば、施設に取らせないで市が自ら回収して欲しいです。宿泊客が払いたくないと言った時も、すぐに市の職員が来て対応して欲しいです。また、駅前再開発を見ている、うまく宿泊税を運用出来るとは思えないです。
32	宿泊税の使い道が不明な中での検討は断固として反対します。我々のような民泊は細々と伊勢市の観光に対してお手伝いしております。特にインバウンド受け入れに対しても語学力を生かして積極的に実施しておりますが、これは個人の努力です。外貨獲得の為に更なるインバウンド受け入れを役所が率先して実施していただくように切に願います。伊勢市は観光都市なので観光に携わる民間に対して補助や優遇を期待しています。
33	
34	宿泊税は将来必要だと思いますが、伊勢市がもう少し観光地として確率されてからでもいいのかと思います。
35	宿泊税を今導入するとなると、宿泊税の皆様になぜ導入するかを説明（何に使うか）できなければならないと思う。市の観光予算を見ても全体の数パーセントにすぎないのに観光振興とは笑わせる。レジシステムの改修予算があるなら、それこそ観光振興に使うべきである。しかし、観光振興と言葉はよいがどのような振興課少しも見えてこない。伊勢市の宿泊者数×●●●●円＝もたぶん2億円にもいかないう気がする。2億くらいでなんの振興になるのか。市は遷宮客（旧神領民）の宿泊を見込んでいると思うが、ここ数年ほとんど鳥羽志摩にエージェントが配宿している。伊勢市内の宿泊は0に近いことを思うと、宿泊税に関して3市一体かは、離脱すべきである。時には反対する勇氣もいると思う。皆がそう思うから賛成という時代を変えてほしい。前例が無ければ創ればよいと思う。税だけが一人歩きしているが、立ち止まる勇氣も必要であるので反対である。
36	
37	
38	導入するならば、絶対に定額がよい。泊食分離の料金体系を取っている施設は混乱するかもしれません。例えば追加注文の飲料代を会計システムでどう処理しているか、にもよりますが、そういった細々したものが税額に影響しないような配慮は必要。子ども料金やキャンペーン割引など設定している施設の事務負担を考慮すると定額に落ち着くと思います。導入時には現場の声を採用すべき。現場の実情が分からない人に全てを委ねてしまうとすれば、それは大いに不安である。あらゆる事態を想定しておくべき。導入するとしても鳥羽市、志摩市よりは安く、あるいは実施時期を遅くした方がよい。産業構造の違う地域にイニシアチブを取られるべきではない。伊勢市独自であることを示す意味でも、そういう演出もして欲しい。やはりお客様視線で見ても伊勢市と鳥羽市とは観光業への依存度がちがうというイメージがあると思います。そんな中で伊勢市が鳥羽市と足並みを揃えると、便乗のように捉えられてしまうと危惧します。税の使途は明確・明瞭にし、且つ会計資料の閲覧もいつでも自由に（安価もしくは無料で）できるよう透明性を持たせるべき。また、会議費には充当して欲しくないです。
39	
40	伊勢神宮参拝のお客様に伊勢の観光のために課税をする、ということならば、宿泊税ではなく、伊勢市または、伊勢神宮参拝に来るお客様全員に課税するよう考えるべきである。年間800万人の観光、参拝客数に対して、宿泊者は、1割にも満たない70万人である。そこを検討した上での宿泊税導入なら、徴収した税金も宿泊客の利便性向上や、宿泊施設の施設、設備の更新など宿泊にかかわる項目に使われるべきと考える。
41	
42	一泊2食と素泊まりは別にするとかいろんな方法を考えるから、やってみて話し合いをすすめたいと思います
43	
44	伊勢市集大会・合宿誘致補助金については、有難く感謝しております。スポーツ・学生団体の宿泊料金において、一部の安価過ぎに対する値上げのためにも補助金の対象を幾ら以上と設定していただきたく希望します。施設規模 部屋数（一般）30、（スポーツ・学生）36 収容人数（一般）100、（スポーツ・学生）200 宿泊料金単価（一般）11,770～、（スポーツ・学生）7,700～
45	
46	
47	伊勢市のやり方が気に入らない。
48	手間を減らす 金額が安いのでお客様の負担 段階制、定額制
49	
50	
51	1、三重県についても宿泊税導入検討されておりますが、両方が導入する場合二重に徴収することになるのでしょうか。2回手続き必要か 2、導入地域において、宿泊税の徴収方法がWEBサイト内で清算では徴収できず、現地での徴収となることにより、お客様とのトラブルが多数発生致します。導入にあたりお客様のスムーズで不満足が出ない制度設計でお願いいたします。3、観光振興についての税徴収は理解できますが、ホテルへ宿泊するお客様は観光利用のみではなく、多種多様な用途で使用されます。よって観光のお客様だけでなく、伊勢市で宿泊されるお客様が快適に伊勢市で過ごすことが出来ることについても考慮頂けると幸いです。4、宿泊税について知らずに来られる人がたくさん居ますので導入にあたっては周知徹底お願いします。
52	断固反対です。
53	
54	この度の宿泊税は、伊勢市において「宿泊」と言う名目での税なので、地元の宿泊業が好循環をする目的で還元する案件のものである様をお願いします。